

消費者委員会への要望事項

2011(平成23)年12月21日

全国消費者行政ウォッチねっと

1 消費者委員会に求められる基本的なスタンスについて

- ・消費者庁が消費者目線で動く組織になるために不可欠の組織
- ・正統性を維持する根拠は透明性と開放性
- ・消費者団体との日常的な交流が重要

2 国民生活センター問題

- ・第1期の活躍を踏襲しつつ、さらなる議論の深化を
- ・監視機能を果たしにくい現在の消費者委員会の組織体制の問題点や今後在るべき姿についても委員会として積極的に意見を述べるべき
- ・政治的にはこれからが正念場

3 地方消費者行政の充実

- ・基金、光交付金等これまで行ってきた財政措置の検証を
- ・地方消費者行政に目を向けてこなかった自治体をどう活性化させるかがポイント

4 不招請勧誘への取り組み

- ・被害実態や消費者意識の正確な把握を
- ・ウォッチねっと訪問販売お断りステッカーの取り組み等の趣旨

5 新しい事故調査機関の創設に向けて

- ・現在の消費者庁案の課題
- ・将来像についての議論を